



山あいに響く親子の歓声

湖麻那姫
畔

「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」では、昨年の夏休みに初めて実施した「乗るイベント」が大好評だったことから、今年も7月24日に中島の麻那姫湖青少年旅行村(秋の里)で「水と緑のフェスティバル」を開催しました。

当日はあいにくの梅雨空でしたが、越美北線と京福バスに乗って市内外から親子連れなど250人余りが参加しました。

広々とした会場では、スイカの種飛ばしや履物飛ばしといったユニークなゲームが繰り広げられ、親子の歓声如山あいにこだましていました。



消防本部新庁舎を建設

来年1月下旬に完成

消防本部庁舎の移転新築が決まり、現在、移転先の元市教育委員会駐車場一帯(有終会館東側)で建設工事が進められています。

現在の消防庁舎は、昭和37年に市役所庁舎とともに建設されたものですが、その後、化学消防車や工作車、救急車などの装備の充実に伴い、車庫が手狭になっていました。また、通信設備も旧式化し、防災・救急活動の実情に合わなくなっていました。

今度新しく建てられる消防庁舎は、本庁舎と訓練塔(本庁舎に併設)からなっています。本庁舎は、鉄筋コンクリート造り3階建て延べ1,770平方メートルで、訓練塔部分は5階建てになります。

本庁舎の1階には、消防車や救急車などの緊急車両を9台収容できる大車庫をはじめ、広報車など4台収容の小車庫、通信指令室、仮眠室などが設けられます。2階には事務室や待機室が、3階には消防団室や研修室、会議室、トレ

ーニング室などが設けられます。

訓練塔の内部には訓練室や倉庫が設けられるほか、外壁はロープによる高所人命救助訓練などに使用されます。消防本部では、近い将来、はしご車を導入する計画ですから、訓練塔を5階建てのビルに見立てて、はしご車による救助訓練の場ともなります。

新消防庁舎の中枢に当たるのは本庁舎1階の通信指令室です。こ

こには最新の消防緊急情報処理機器や無線装置が設置されます。中でもコンピューター制御の「地図検索装置」は、119番通報で得られる住所や電話番号、目標物などの情報を入力すれば、即座に火災や事故発生地点とその周辺部の詳細な地図(水利・道路・住宅の状況など)をディスプレイ(画面表示装置)に映し出しますから、出勤してからでも無線交信を通して現場状況を的確に把握でき、消火・救急活動を迅速に行うことができます。

建設費と諸設備費を合わせた総工費は3億2,500万円余りで、来年の1月下旬に完成し、新庁舎で通常の業務を開始する予定です。

新消防庁舎完成予想図



市民会館改修終わる 6日に「エレクトーンの夕べ」

市民会館の大規模改修が完了しました。同会館では、これを



大ホール 観客席

記念して次のとおり「エレクトーンの夕べ」を開催することになりました。面目を一新した会館の内部見学と併せて、ぜひご来館ください。

日時 8月6日(土)
午後6時開場・7時開演(9時まで)

会場 大ホール
対象 小学校高学年以上

演奏者 柏木玲子さん
平部やよいさん(ともにインターナシ



2階・鳳凰の間(旧大会議室)

ョナル・グランプリ受賞者)
演奏曲 大野の民謡やクラシック、ジャズ、童謡など
入場料 無料。ただし、入場整理券が必要です。整理券は市民会館や公民館、市役所総務課にあります。

※ なお、会館の利用申し込みは、16日分前から受け付けます。

総工費二億七千六百万円で

六呂師小学校を移転新築

来年の三月に完成

六呂師小学校の校舎と体育館の改築工事が始まりました。

工事が行われているのは、現在の学校から西側へ約400m離れた所(下図参照)で、造成された敷地面積は約1万6,400平方mと今の敷地の2倍余りの広さとなります。

同校の現在の校舎・体育館は昭和30年に建てられた木造の建物で、老朽化が著しいことや、山際に立地しているため敷地の拡張ができないことなどから、今回の移転新築となりました。

校舎・体育館新築の総工費は2億7,610万円で、完成は来年3月の予定です。

新六呂師小位置図



新しい建物のあらましをご紹介します。

新校舎は、鉄筋コンクリート造り2階建て延べ1,174平方mで、現校舎の約2倍の広さ。1階には幅4.7m×奥行き31mのゆったりした廊下をはさんで4つの普通教室やランチルーム兼用の家庭室、保健室、給食室、職員室などが設けられます。廊下の上は2階まで吹き抜けとなり、明るく開放的な雰囲気になります。2階には、音楽室や理科室、図書室、図工室が設けられます。

体育館は鉄筋コンクリート造り平屋建て延べ725平方mで、バスケットやパレーのコートなら2面、バドミントンなら3面が取れます。現在の体育館は約200平方mしか

ないうえに天井も低く、地域の社会体育活動に十分な対応ができない状態でしたが、今度の改築により、そんな悩みも解消されます。

建物の工事が一段落した段階で、グラウンドの整地工事も行われます。グラウンドの面積は7,800平方mで、1周200mのトラックや100mの直線コースを築取ることができます。

六呂師保育所も移転

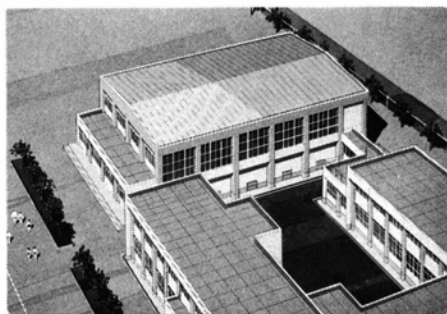
小学校の移転と併せて六呂師保育所も同地へ移転することになり、今月中に建設工事が始められます。新しい保育所は、木造平屋建て延べ216平方mで、3つの保育室と遊技室などが設けられます。今年度内に完成・移転の予定です。

校舎に引き続き

小山小・体育館を改築

この春新校舎が完成した小山小学校で、今、体育館の改築工事が進められています。

現在の体育館の約2倍の広さになります。バスケットやパレーのコートが2面取れます。



新しい体育館は鉄筋コンクリート造り平屋建て延べ895平方mで、現

総工費は1億3,575万円で、今年の12月に完成の予定です。

現体育館を撤去した後、グラウンド整備も始められます。敷地は8,500平方mで、200mトラックと100m直線コースが設けられます。

62年度財政公表

市の家計簿を ご覧ください

一般会計

特別会計

企業会計

市有財産
市債状況

一般会計性質別決算額

その他 12億 2,015万円
(9.6%)

公債費 7億 962万円
(5.5%)

補助費等 7億 7,568万円
(6.1%)

物件費 8億 8,859万円
(7.0%)

扶助費 9億 9,992万円
(7.8%)

人件費
21億 6,562万円
(16.9%)

積立金
22億 1,027万円
(17.3%)

建設事業費
38億 233万円
(29.8%)

昭和62年度の市の各会計決算状況がまとまりました。

歳入・歳出は、家計簿でいえば収入・支出と同じもの。どれだけのお金がどこから入って、どこへいくら使ったのか気になるところです。皆さんの目で市の家計簿をお確かめください。

一般会計

一般会計は、歳入が130億6,852万円、歳出では127億7,218万円で昨年度と比べると、いずれも約27%の大幅増。相互不動産社長多田清氏からの20億円の寄付が大ききウエイトを占めています。この寄付金関係を差し引くと、歳入、歳出とも約7%の増です。収支差引は2億9,634万円の黒字です。

歳入 下表「目的別決算額」の歳入をご覧ください。多田氏の寄付金関係は「寄付金」、「財産収入(利子)」に計上されています。

歳入のトップは市税ですが、円高による繊維産業などの不振で法人市民税が昨年度よりも3,054万円、7.6%の減収となったため、市税全体では2.7%の微増です。逆に国・県支出金は昨年度より30.5%、5億2,636万円の増となっています。これは、補助事業を積極的に取り入れたことによるものです。

歳出 次に、歳出の内訳を見てみましょう。

目的別歳出の内訳は、下の表のとおりです。最も支出が多いのは総務費ですが、これは多田氏の寄付金を「福祉・教育・文化及び消防

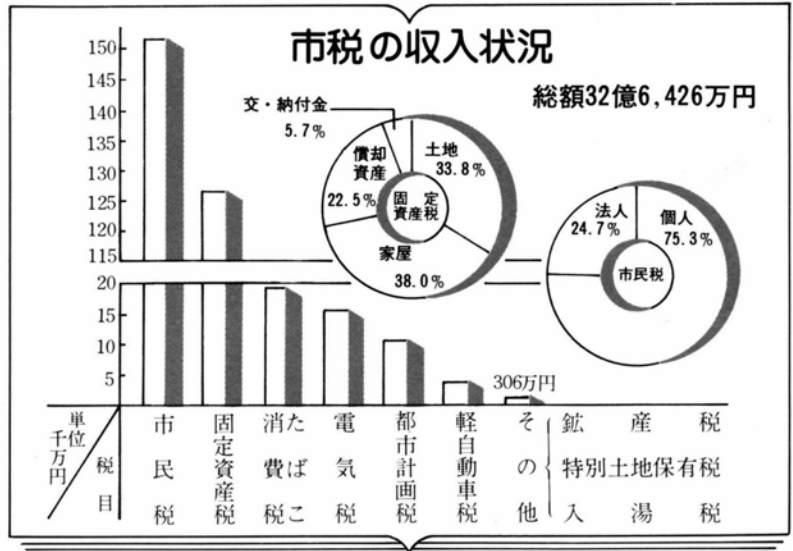
62年度一般会計

目的別決算額

歳 入		歳 出			
区 分	決算額(万円)	比率%	区 分	決算額(万円)	比率%
1. 市 税	32億 6,426	25.0	1. 議 会 費	1億 5,564	1.2
2. 地 方 譲 与 税	1億 3,496	1.0	2. 総 務 費	34億 4,947	27.0
3. 自動車取得税交付金	1億 3,224	1.0	3. 民 生 費	13億 9,198	10.9
4. 地 方 交 付 税	29億 880	22.3	4. 衛 生 費	8億 2,329	6.5
5. 交通安全対策特別交付金	1,314	0.1	5. 労 働 費	2億 1,504	1.7
6. 分担金及び負担金	2億 2,823	1.7	6. 農 林 水 産 業 費	16億 5,982	13.0
7. 使用料及び手数料	1億 5,781	1.2	7. 商 工 費	6億 5,508	5.1
8. 国 庫 支 出 金	11億 1,804	8.6	8. 土 木 費	17億 2,614	13.5
9. 県 支 出 金	11億 3,579	8.7	9. 消 防 費	3億 303	2.4
10. 財 産 収 入	1億 2,508	1.0	10. 教 育 費	16億 5,329	12.9
11. 寄 付 金	20億 650	15.4	11. 災 害 復 旧 費	2,950	0.2
12. 繰 入 金	5,370	0.4	12. 公 債 費	7億 990	5.6
13. 繰 越 金	2億 5,387	1.9	13. 予 備 費	0	0
14. 諸 収 入	7億 3,050	5.6			
15. 市 債	8億 560	6.1			
合 計	130億 6,852	100.0	合 計	127億 7,218	100.0

施設等建設基金」積立金として支出したためです。実質的な歳出のトップは土木費で、次いで農林水産業費、教育費、民生費などとなっています。

一方、性質別歳出の内訳は前ページ左上の図のようになっています。最も多いのが建設事業費、次いで多田氏の寄付金を含む積立金人件費と続きます。昨年度と比較すると、建設事業費は18.7%の増となっていますが、義務的経費といわれる人件費、扶助費、公債費は2.1%の増で、人件費は1.5%の増と必要最少限に押さえています。



市税の負担額

税目	1世帯当たり	1人当たり
市民税	133,322円	35,221円
固定資産税	111,782	29,531
軽自動車税	4,154	1,097
たばこ消費税	16,256	4,294
電気税	14,101	3,725
鉦産税	157	41
特別土地保有税	94	24
入湯税	20	5
都市計画税	9,699	2,562
合計	289,585	76,500

市税の状況

前のページでも触れたように、市税収入の伸びはごくわずかですが、依然、市の会計を支える重要な財源であることに変わりはありません。市税の税目別内訳は上のグラフのとおりです。

市民1世帯当たりと1人当たりの市税負担額は左表のとおりですが、逆に市が一般会計の歳出で市民に還元した額は、1世帯当たり113万3,000円、1人当たりでは約29万9,000円となっています。

事業費の主な内訳

事業名	事業費
農業振興事業(補助)	6億 1,231万円
都市計画事業	4億 9,842
道路・橋りょう改良事業	4億 7,109
小山小校舎改築事業など	3億 9,832
上庄中体育館改築事業など	2億 2,450
河川改良事業	2億 1,951
農村総合整備事業	1億 9,096
林道開設・改良事業	1億 5,504
林業振興事業	7,804
商工観光施設整備事業	6,734



事業名	事業費
農業構造改善事業	4,963万円
学校施設整備事業	3,687
じん芥処理施設整備事業	3,245
造林事業	3,064
災害復旧事業	2,950
市立集会所建設事業	1,748
新有終会館(仮称)建設事業	1,400
し尿処理施設整備事業	1,372
体育施設整備事業	1,072
勤労者野外施設整備事業	290
その他	6億 4,889
合計	38億 233

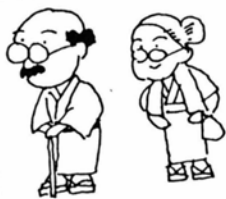
特別会計決算額

国民健康保険



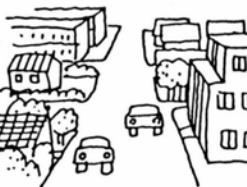
歳入 21億 613万円
 歳出 19億 6,901万円
 差引 1億 3,712万円

老人保健



歳入 20億 742万円
 歳出 20億 709万円
 差引 33万円

南部第二土地区画整理



歳入 6億 8,560万円
 歳出 6億 7,307万円
 差引 1,253万円

簡易水道

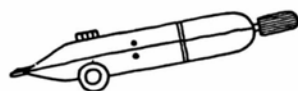


歳入 5,616万円
 歳出 5,447万円
 差引 169万円

農業集落排水



歳入 3,254万円
 歳出 3,254万円
 差引 0万円



(昭和63年3月31日現在)

建物	12万1,471㎡
土地	1,374万4,749㎡
有価証券	159万円
出資金	8,214万円
基金 (以下内訳)	37億 8,065万円
財政調整基金	6億 5,387万円
総合市民センター(仮称)建設基金	3億 5,152万円
土地開発基金	2億 9,214万円
上下水道整備基金	1億 6,249万円
福祉教育文化消防施設基金	20億 2,773万円
その他	2億 9,290万円
自動車(バイク・ブル含む)	79台

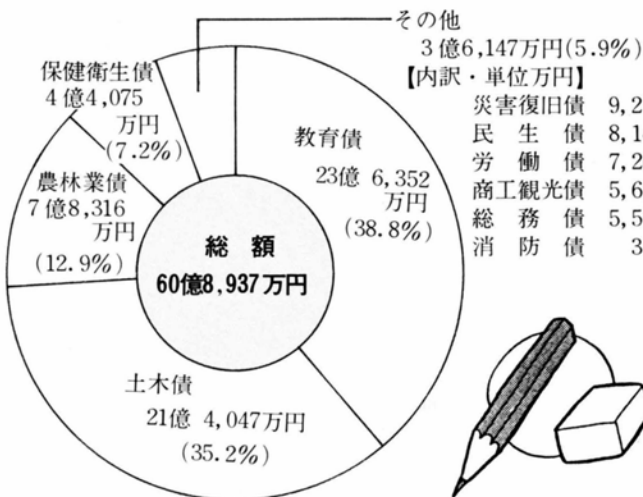
市有財産の状況

企業会計決算額

水道事業



歳入 2億 6,939万円
 歳出 3億 951万円
 差引 △ 4,012万円



借入先別の市債現在高

(昭和63年5月31日現在)

大蔵省資金運用部	32億 5,341万円 (53.4%)
郵政省簡易保険局	18億 1,405万円 (29.8%)
公営企業金融公庫	2億 8,696万円 (4.7%)
各種共済組合	3億 3,384万円 (5.5%)
その他	4億 111万円 (6.6%)
合計	60億 8,937万円 (100.0%)

義景公園に新しい“御清水”、 全国水シンポでおひろめ

市は全国水環境保全シンポジウムの開催に先立ち、義景墓所の湧水池（義景公園）を整備していましたが、工事中に土の中に埋っている昔の湧き口の白が見つかりました。



土砂を取り除いたところ、美しい水がこんこんと湧いていることが分かり、この湧き水をそのまま生かして整備することになりました。

シンポジウムの現地視察コースとして、新堀川→御清水→義景公園→民俗資料館（名水広場）が予定されていますが、義景公園では市茶道連盟「和敬会」会員による野だても計画されており、この古くて新しい清水の「おひろめ」にもなりそうです。



▲いづごろ設けたのか分からないが、ヒノキをくりぬいたと思われる臼から豊富な水が

名水シンポ視察コース

▶三年ぶりにへどろを取り除くためにしゅんせつされ、ヒゴイも放流された新堀川（裁判所の裏）



◀再改修で水位を低くし洗い場も一段低い石を置いたり、臼の周りの飛び石も増やした御清水



▲循環式の滝もある「名水広場」を経て、市歴史民俗資料館へ

水シンポにメダカ出展

上庄小「飼育クラブ」

8月11日・12日の両日、市民会館で行われる全国水環境保全シンポジウムの関連行事として「大野市に住む淡水魚展」が開かれますが、これに上庄小学校飼



育クラブ（小椋貴子代表・13人）が育てているメダカが出展されます。

メダカは体長3センチほどの小さい魚で、昔はどこの小川にもいましたが、川がコンクリート張りになったり、農業が使われるようになってだんだん減少し、今に絶滅するのではないかとわれています。

この春、野村幹男先生（56歳）

の指導で飼育クラブが結成され、6年生の男女13人が参加しました。現在5つの水槽にメダカのほかヒメダカ・フナ・ウグイ・アブラハヤ（アッパヘ）、そしてカメを飼っています。男の子は魚のえさを捕まえたり、水槽の掃除

グループ登場

が仕事で、女の子はエサをやることです。メダカのエサはミジンコ、フナやウグイはミミズです。カメは煮干しやキュウリが好きだそうです。煮干しを折ってカメの前へ差し出すと首をニョッキリ出して食べに来る姿は愛きょうたっぷりです。

メダカは5年生の理科の教材に使われるため、他校へあげることもあるそうですが、水温の管理ができず死んでしまうとのこと。ぜひ11日・12日には市民会館へ見に来てください。

けがや病気の応急手当て

保健センターだより

夏休みに入り、海や山へ行く機会が多くなりますが、野外活動では、ちょっとした不注意がけがや急病につながります。野外へ出かけるときには、携帯用の救急セットや持病の薬などを忘れないようにしたいものです。そこで今回は、万一の場合の応急手当ての仕方をご紹介します。

擦り傷などの傷の手当て

擦り傷や切り傷は、まず汚れを洗い流し、消毒薬などを塗ります。出血が多い場合は、傷の部分を心臓より高くし、ガーゼやハンカチで圧迫して止血します。刺し傷は出血は少なくても傷が深いので、細菌の感染を防ぐため血を絞り出し、オキシドールで消毒します。

ねんざの場合は、もんだり引っ張ったりせず、冷やしてバンソウコウや弾性包帯で固定します。

目にごみが入ったら、水の中で

目をパチパチさせたり、ぬらしたガーゼでふき取ります。目を直接こすると眼球を傷つけてしまいますから、注意してください。

ハチやヘビに襲われたら

ハチに刺されたときは毒針をピンセットなどで抜き取り、毒を口で吸い出したあと水で洗って軟膏を塗ります。

マムシにかまれた場合には、傷口の心臓に近い方を縛って傷口から毒を吸い出し、冷やしながら病院へ運びます。保健センターには



⑫ 六呂師高原温泉

六呂師高原に、六呂師高原温泉ピクニックガーデンが、7月20日にオープンしました。この温泉は、昭和61年1月に福井市和田中町の竹内万栄さんが私財を投じて地下1,000mをボーリングしたものです。泉温37℃、泉質はナトリウムなどを含んだ塩化物泉で、神経痛、胃腸病、糖尿病、皮膚病、婦人病などに効くそうです。温泉の特徴は、溶存物質が普通の温泉より7倍も多いことです。

経営者の竹内信氏の話では、ここは勝山市平泉寺町の地籍になります。庭園つきの建物は、収容客40人ですが、将来は本館をつくります。コテージ5棟、晴雨に関係なく楽しめるバーベキュー広場、小プールは完成しましたが、昭和



65年度までには、釣り堀、リフトつきのミニスキー場、バットゴルフ場なども完成させる計画です。悩みは、イオウ分を含んでいるためかタイルが汚れ、掃除に手間がかかることです。10人の従業員が忙しそうに働いていましたが、梅雨明けとともに多くの利用客があると見込んでいるようです。

六呂師高原には、スキー場のほか市営のテニスコート、ゲートボール、サッカー場もあり、アウトドアのスポーツを楽しむには格好の場所です。市民の間では、竹内さんの夢が実現したことで話題をにぎわしています。(T)

常時血清が用意され、土曜・休日診療時に備えているほか、市内の各病院へも貸し出しています。

日射病や熱射病の場合

長時間炎天下で運動したり、直射日光にさらされたりすると、熱射病や日射病になることがあります。

この病気は、頭痛や吐き気のほか、顔が赤くほてり、脈も早くなるなどの症状が出ます。こんな場合には、涼しい所へ移してシャツのボタンやベルトを緩め、冷たいタオルを頭に当て、うちわで全身に風を送って冷やします。また、水やジュースで水分を補給させます。それでも症状が治まらないときは病院へ連れて行きましょう。

万一、水におぼれたら

水におぼれたときは、水を吐かせるよりも、まず人工呼吸をします。その仕方は次のとおりです。

- ①首の下に手を入れ、頭を後ろに反らせて気道を確保します。
- ②次に、鼻をつまみ、口から口へ息を吹き込みます。息がうまく肺に入れば、胸が膨らみます。
- ③口を離し、鼻からも指を離しておぼれた人が自分で呼吸するかどうか確かめます。

①～③の動作を5秒に1回繰り返します。子供の場合は鼻と口全体を覆い、大人の半分くらいの息を3秒に1回吹き込みます。

人工呼吸の途中で水を吐き出したときは、顔を横向きにして気管に逆流しないようにします。



話題の 交差点

中央婦人学級開講 月2回「心の充電」

「中央婦人学級」が7月18日から職訓センターで始まりました。心の充電、をめざすこの学級、初日は午後7時から2時間、体力テストなどで互いの心身をほぐしました。今後月2回程度集まり、講師を招いて「充電」します。お問い合わせ・参加申し込みは、社会教育課(☎66-1111内線184)へ。



大野荘とむつみ園で 「地域交流ノミの市」

大野荘・むつみ園の2つの福祉施設と近隣集落の市民の交流を図る「地域交流ノミの市」が7月24日(日)、両施設を会場に開かれました。チャリティバザーや交流模擬店は多くの人でにぎわう一方、ゲームコーナーでは入所者と近所の子供たちの静かな対局が続いていました。



交通安全運動に マスコット人形贈呈

日吉児童センターを利用する子らの母親で結成しているカナリヤ会(60人)の小原光子会長と堀睦美さんの2人が、7月20日市役所を訪れ、「交通安全運動に役立ててください」とウサギなどのマスコット人形200個を山内市長に手渡しました。



国際派お母ちゃん

日吉町の友高紀美子さん

友高紀美子さん(日吉町・45歳)は、2人の外国人留学生を自宅へ受け入れ、わが子2人も外国へ留学させた「国際派お母ちゃん」です。

昭和56年にアメリカから大野高校へ留学してきたキャロリン・コックスさんを、次いで60年にはオーストラリア出身のネッド・グッド・ウイン君をそれぞれ1年間自宅で世話をされました。その後、長男博之君をブラジルへ、二女美雪さんをオーストラリアへ、いずれも高校2年生の時に1年間留学させました。

友高さんの目を外国へ向けさせたものは何かというと、友高さん自身が高校生

の時、父からプレゼントされた北海道旅行の体験が基になっており、「人間、右も左も分からぬところに1人立たされたときこそ精神力を鍛えるチャンスであり、それを乗り越えたとき、人生は変わる」という哲学があるのです。友高さん自身も今春オーストラリアへ旅行し、ネッド君との旧交を温めました。



オーストラリアでネッド君(左から2人目)との再会を喜ぶ友高さん(左から3人目)

老人福祉センター特別講座

日時 8月9日(火)・23日(火)、午前10時～正午
会場 市老人福祉センター
対象 どなたでも
テーマ 新しい心の医学
講師 丹生郡越廼村『原点医学会』会長・上原義貴さん
お問い合わせ・申し込みは同センター(☎66-2335)へ。



8月11日・12日に 「七間朝市410年祭」開催

「七間朝市」は、安土桃山時代(1573年～1602年)のはじめ、金森長近公が城下の商業振興を目的に設けた由緒ある「市」ですが、同朝市振興協議会では、市民に一層親しまれる朝市にしようと、8月11日(月)・12日(火)の両日、七間通り(本町～五番間)で「朝市410年祭」を開催します。

両日も、おなじみのおばちゃんたちが新鮮な野菜や果物、花などをドッサリ用意して朝市に「総出演」するほか、11日には午後6時から三番～五番間で夕市と「名水茶屋」が設けられ、本町～三番間では「おのおどり」も繰り広げられます。ぜひお越しください。

「42.195時間駅伝大会」 実行委員と参加者募集

大野市青年協議会(落谷義行会長)では、8月13日～15日の3日間、「42.195時間駅伝大会」を開催しますが、ただ今、実行委員と競技参加者を募集しています。

実行委員は、大会運営スタッフとして、コース先導・救護・炊き出し・記録などに当たり、大会期間中、都合の良い時間帯に奉仕していただきます。

大会の日程や競技参加資格、実行委員・競技参加申し込み方法などは次のとおりです。

大会日程 13日午後8時から市役所前駐車場で開会アトラクション、同9時競技開始、15日午後7時に六間「城まつり」、開会式場へゴールイン。

コース 市役所⇄二番通り⇄六間五番通り交差点(往復約1.3km)を1区間とします。

参加資格 上記区間を1回以上走られる人ならどなたでも。団体での参加や仮装ランナーも大歓迎です。参加費1人100円(保険料)。

申し込み 青年協議会長の落谷さん(☎66-4877)へ。競技参加者については、大会期間中も随時受け付けますので、大会本部(市役所駐車場)へお申し込みください。

参加者のうち、①区間最高タイム記録者②区間最多周回者③優秀仮装ランナーには賞が贈られます。奮ってご参加ください。

婦人観光ガイドの 養成講座受講生募集

市観光協会では、第2期婦人観光ガイドボランティア養成講座の受講生を募集しています。

この講座は、大野の歴史や文化、観光地などについて理解を深め、当市を訪れる観光客を案内できる

ヤングテレホン
青少年の悩みごとは

88-1004

子供に人気の「名水の泉」 図書館前の名水広場

図書館や産業文化展示館の前に造られた「名水広場」の一角には「名水の泉」がありますが、今ここは、子供たちの水飲み場として人気を集めています。

夏休みになって図書館へ来る子供や親子連れも増えており、行き帰りにこの泉へ立ち寄っては冷たい水で喉を潤している光景がよく見られます。これから本格的な夏を迎えますから、利用する人も一層増えることでしょう。

この泉は、切り石を井げたに

組んで、その真中から水が湧きあがるように造られた人工の泉で、昨年、大野ロータリークラブが創立25周年を記念して、市へ寄贈したものです。今年はまだ、ベンチやゴミかごなども寄贈されました。

名水の広場には2つの池がありますが、名水の泉がその水源となっています。これらの池には、近く魚が放される予定で

すから、市民の憩いの場として親しまれることでしょう。

おわび

本紙6月15日号の名水広場関係の記事の中で、「名水の泉」の寄贈団体名が誤っていました。関係団体に対し深くおわび申し上げます。



婦人ガイドを養成するものです。
対象者 20歳～60歳の婦人
受講日時 9月～来年3月の毎月
 第1・第3火曜日、午後2
 時～4時
受講会場 市産業文化展示館
受講料 実習費の一部負担あり
申し込み 8月20日(土)までに市
 観光協会事務局(市産業文
 化展示館内 ☎65-5521)へ。
 詳しくは上記観光協会事務局へ
 お問い合わせください。

初心者対象テニス教室

大野市テニス協会主催の市民テ
 ニス教室(初心者対象)が開かれま
 す。お気軽にご参加ください。
日時 8月21日～9月25日の毎
 週日曜日、午前9時～正午
会場 南六呂師 サン・スポー
 ツランド
対象 市民または市内の事業所
 に勤務する人
定員 30人
費用 1,500円(保険料含む)
申し込み 8月10日(水)までに六
 呂師ハイランドホテルまたは
 は市教育委員会体育課へ。
 詳しくは、テニス協会事務局の
 飯田安彦さん(☎65-3391)へ。

県政バス教室のご案内

奥越地区の県民を対象に「県政
 バス教室」が次のとおり開かれま
 す。雨天の場合も実施されます。
日時 8月23日(火)午前8時20
 分に越前大野駅前出発
コース 大野駅前～県立図書館～
 生活科学センター～福井運
 動公園～グリーンセンター
 ～大野駅午後5時10分着
対象者 一般(小学生以上の子供

**「ツツガムシ病」が発生
山仕事をする人は注意を**

最近、奥越の山間部で「ツツ
 ガムシ病」が発生しています。
 この病気は、山間部の草むら
 にかまれると発病する伝染病で、
 感染後10日～14日ぐらいで頭痛
 や高熱、関節痛など重症の風邪
 によく似た症状を起こしますが、
 全身にアワ粒大の発しんが出る
 ことで区別できます。早期に治

療すればすぐに治りますが、放
 っておくと死亡することもあり
 ます。疑わしいときは、ぜひ病
 院で診断を受けましょう。
 特に、草刈りや山仕事をする
 人は注意が必要です。作業をす
 る時は、長袖シャツに長ズボン、
 手袋を着用するなど肌の露出を
 避け、ダニにかまれないように
 してください。

同伴可)。定員55人。
費用 無料
持ち物 昼食・水筒・筆記用具
申し込み 往復はがきに住所・氏
 名・年齢・電話番号・出発
 日・出発地を書いて、〒910
 福井市大手3丁目17-1 県
 庁広報課県民相談室へ。
 詳しくは同相談室(☎0776-21-
 1111)へお尋ねください。

下庄公民館で文化講座

下庄公民館で、次のとおり「陶
 芸教室」と「パソコン講座」が行
 われ、その受講生を募集していま
 す。定員に限りがありますので、
 早めに申し込んでください。

陶芸教室

〈日時〉 9月～11月の第2月・
 火曜日、午後7時～9時
〈内容〉 ぐい飲みや花瓶作りを
 通して陶芸の基礎を学習
〈定員〉 15人
〈費用〉 4,000円程度
〈申込締切〉 8月10日(水)

パソコン講座

〈内容〉 ▷1部…ワープロ▷2
 部…パソコン・ワープロ通
 信▷3部…表計算、データ

ベース、グラフィック作成
〈日時〉 ▷1部…8月10日(水)
 ～12日(金)▷2部…8月18
 日(木)～20日(土)▷3部…
 8月22日(月)～26日(金)、
 いずれも午後7時～9時
〈対象〉 原則としてパソコンを
 所有し、ある程度経験のあ
 る人
〈定員〉 20人
〈費用〉 2,000円
〈申込締切〉 8月7日(日)
 お申し込み・お問い合わせは、
 下庄公民館(☎66-2142)へどうぞ。

高齢福祉年金受給者は 8月中に証書の提出を

高齢福祉年金を受けている人は、
 8月に支払われる年金を受け取ら
 れたら、すぐに国民年金証書を市
 役所市民課または最寄りの郵便局
 へ提出してください。

証書を提出していただくのは、
 高齢福祉年金を受けている人やそ
 の配偶者、扶養義務者の所得状況
 の確認を行い、引き続き年金を支
 給できるかどうかを審査して、証
 書にその後の年金額を記入するた
 めです。

もし、提出を忘れて遅れたり
 すると、次の支払い時に年金を受
 けられなくなることがありますの
 で、忘れずに提出してください。

市役所テレホンサービス
 週間行事予定は **65-8000**

市民カレンダー

8月10日～8月24日

市民のうごき (7月1日現在)

人口	42,506人 (±0)	6月中の異動
男	20,401人 (+1)	転入
女	22,105人 (-1)	転出
世帯数	11,289戸 (-2)	出生
		死亡
		結婚
		離婚

10(水) 道の日	献血 結婚相談 行政相談	10.00～15.00 10.00～15.00 13.00～16.00	ハニー陽明店 大野公民館 図書館	成人病健康診査 越前おおのおどり	13.30～15.00 19.30～22.00	友兼公民館 横町商店街
11(木)	心配ごと相談 婦人悩みごと相談 初級手話講習会	9.00～12.00 13.00～15.00 18.30～20.30	市役所 市役所 市役所	全国水環境保全シンポジウム 七間朝市410年祭前夜祭	9.00～16.00 18.00～22.00	市民会館 七間商店街
12(金)	高齢者職業相談 七間朝市410年祭 婦人ビデオ講座開講式	13.00～16.00 6.00～12.00 14.00～	下庄公民館 七間商店街 視聴覚ライブラリー	全国水環境保全 シンポジウム	9.30～11.30	市民会館
13(土)	市民大学講座 越前おおのおどり	14.00～16.00 19.30～22.00	図書館 三番商店街			
14(日)	県体ソフトボール 競技会(～15日) 越前おおのおどり	8.30～ 19.30～22.00	市民グラウンド 春日商店街			
15(月) 終戦記念日	長近公顕彰祭 太鼓まつり 吹奏楽パレード	10.30～ 12.30～14.00 14.00～15.00	亀山公園 六間通り 市街地	太鼓流し打ち 吹奏楽演奏会 越前おおのおどり	14.00～15.30 15.00～16.00 19.30～23.00	市街地 六間通り 六間通り
16(火)	チビッコ さかなつかみどり大会 越前おおのおどり	14.00～15.00 19.30～23.00	六間通り 六間通り			
17(水)	結婚相談 行政相談 経営相談(工業)	10.00～15.00 13.00～16.00 13.00～16.00	大野公民館 図書館 商工会議所	労務相談(求人)	13.00～16.00	商工会議所
18(木)	心配ごと相談 胃がん検診 子宮がん検診	9.00～12.00 9.00～11.00 13.00～14.00	市役所 上庄公民館 上庄公民館	法律相談 婦人悩みごと相談 1歳半児検診	13.00～16.00 13.00～15.00 13.00～14.00	商工会議所 市役所 保健センター
19(金)	胃がん検診 子宮がん検診 高齢者職業相談	9.00～11.00 13.00～14.00 13.00～16.00	上庄公民館 富田公民館 富田公民館	耳鼻科診療相談 初級手話講習会 杉の子クラブ母親集会	13.30～15.00 18.30～20.30 18.30～	保健センター 市役所 市役所
20(土)	親子健康教室 市民大学講座 大野サッカー大会	9.30～ 14.00～16.00 15.00～	保健センター 図書館 市民グラウンド			
21(日)	ガソリンスタンド当番 自衛消防操法競技会	若越・西田 13.00～	島田 真名川市民広場	広域行政バス Aコース Bコース	8.30 出発 8.50 出発	市役所前 市役所前
22(月)	胃がん検診 成人病健康診査	6.00～9.00 9.00～10.30 13.30～15.00	上庄公民館 上庄公民館 上庄公民館	金融相談 人権悩みごと相談 中央婦人学級	13.00～16.00 13.30～16.00 19.00～21.00	商工会議所 市役所 職業訓練センター
23(火) 処暑	成人病健康診査 社会保険・年金相談	9.00～10.30 13.30～15.00 10.00～15.00	市民会館 森領生改センター 織物組合	県政バス教室	8.20 出発	越前大野駅前
24(水)	交通事故相談 結婚相談 行政相談	10.00～15.00 10.00～15.00 13.00～16.00	市役所 大野公民館 図書館	健康体操教室	13.00～15.30	保健センター

発行 福井県大野市 編集 企画広報課(電話 011-111) 印刷 株式会社松浦印刷

毎日きれいに清掃されています。六月に越前和紙で知られる今立町の住民の方々が見えられたので、特別にお願いして池に住むイトヨを観察させていただきました。昔はこんこんと水が湧いた篠原神社の白も枯れましたが、社殿のうしろの白は大丈夫です。宮司の猪島節夫氏も毎日池を清掃されています。「大野の水を考えると、が昨年暮れに出版した「おいしい水は宝もの」の表題をつけたのは、神主さんです。五六月豪雪のために、道路や屋根に融雪装置ができ、地下水を大量に汲み上げるため井戸枯れが起きました。それがきっかけで「大野の水を考えると」ができました。その前身は「守る会」でしたが、おいしい水を子孫に残そうという主婦たちの住民運動がはじまって十三年になるようです。▼八月の全国水環境保全シンポのテーマが「水環境の保全と住民活動」ということで、代表の野田佳江さんがパネラーになりました。シンポは、自分たちの住む市町村の水環境をどうするかを討論する情報交換の場であり、地下水に恵まれた大野市がこれからどうすればよいか教えていただく絶好の機会でもあります。▼水を考える会の会員たちも、これまで調査研究してきたことを役立てようとがんばっているようですが、市民こそ水シンポを盛り上げようではありませんか。

(T)